

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## > **さいたま市立 与野東中学校** < < < < < < < <

- 1 学校教育目標『希望（ゆめ）を実現する生徒～学べ・磨け・輝け～』
- 2 目指す学校像『「あい」のあふれる与野東中学校』
- 3 指導の柱（3つのGの育成のために）
  - （1）全員の子どもがわかった！できた！に迫る指導
  - （2）ほめる、のびす、認めるの実践による子どもの自己肯定感の向上
  - （3）道徳、総合的な学習、進路指導の体系的指導とグローバル人材の育成



■所在地：さいたま市中央区下落合3丁目2番10号 ■電話：048-831-4527  
 ■FAX：048-831-4505 ■交通：JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線「さいたま新都心駅より徒歩7分」

### 01 生徒の安心・安全な学校生活のために

～東日本大震災から学ぶ防災教育～



本校では、地域と協力して、防災教育に力を入れています。具体的には、育成会と共催で、石巻市から講師の方をお迎えし、「震災を語り継ぐ会」を実施しています。と、同時に東日本大震災で津

波の被害にあった大川小学校のヒマワリを代々育て、その輪を地域の小中学校に広げています。そのヒマワリは、大川小の児童のお母さんが、地震の日子どもたちが目指した丘に植えた種から育った株の子孫です。津波被害を、そして各地で起こる災害を風化せず心にとどめ、思いやりのある優しい心を生徒たちに育てていくと共に、いつ起こるか分からない災害に備え、自助、共助のスキルを身につけます。また、生徒会が中心となり、自然災害の被災地への募金活動を行い、助けあいの精神を学んでいます。



### 02 質の高い教育をめざして

～主体的に学ぶ生徒の育成～



本校の生徒は、学習に運動に大変意欲的に取り組んでおります。教職員は、そんな生徒たちのニーズに応えられるよう、研修などを通じて、生徒たちに質の高い教育が行えるよう日々努力をしています。教育委員会から学

力向上カウンセリングを受け、本校生徒の学力について、良い点や課題点を全教員が共有し、専門的な指導者を要請して研究授業を行います。また、校区の小中学校と連携し、小中の9年間を通じて、主体的に学ぶことのできる生徒を育成しています。今後は、文科省の提唱するGIGAスクール構想実現に向け、一人一台の端末を使っている授業研究等、学習環境の充実に向け、さらに指導法の研究を行ってまいります。



### 03 限りある資源を大切に

～ペーパーレス化の推進と資源の有効活用～



限りある資源を有効に活用するために、行事の案内や出欠確認など、今まで文書で家庭に周知していたものを極力学校安心メールを活用することにしました。そのことにより、大幅な紙使用量の削減ができました。

さらに、不要になったプリント類などは、紙ごみとして処分するのではなく、リサイクル処理をするようにしています。生徒会では、ペットボトルキャップの回収などの取り組みを自主的にを行い、生徒たちの、ものを大切にしていこう心を育てています。

